

シンポジウム(シンポジスト・座長)

- 2003.12.13. 第17回日本冠疾患学会・シンポジスト(東京). 虚血性難治性心不全の内科・外科治療「急性心不全の治療における臓器保護作用;腎機能障害を伴う急性心不全に対するヒト心房性ナトリウム利尿ペプチドの効果」
- 2004.2.21. 第43回静岡県病院学会・シンポジスト(静岡). 静岡県内病院の救急医療「静岡県東部の循環器救急医療体制」
- 2004.3.5. 第31回日本集中治療医学会総会・シンポジスト(福岡). 重症心不全の治療は進歩したか「腎機能障害を合併した心不全例に対するカルペリチドの有効性に関する検討」
- 2008.2.15. 第35回日本集中治療医学会・シンポジスト(東京). 重症急性心不全のICU管理「急性心不全の集中治療管理における血管作動薬の日米比較」
- 2008.10.10. 第27回日本蘇生学会・シンポジスト(長崎). 院内心停止例の実態と対策「共同研究班における院内心停止登録様式と報告内容について」
- 2008.10.25. 第5回中日循環器シンポジウム・シンポジスト(北京). 「Cardiac Emergency in JAPAN」
- 2009.2.14. 第2回日本医療マネジメント学会大阪支部学術総会・シンポジスト(大阪). 医療安全全国共同行動の取り組み「急変時の迅速;院内心停止の登録と報告に関する検討」
- 2009.3.21. 第73回日本循環器学会総会・シンポジスト(大阪). 循環器診療におけるリスクマネージメント「For In-Hospital Cardiac Arrest, What Should We Do as Risk Management in Cardiovascular Practice」
- 2009.7.3. 第12回日本低体温療法学会・シンポジスト(札幌). PCPSと脳低体温療法の併用「J-PULSE hypothermia registry心原性心停止蘇生後の低体温療法に関する多施設共同登録研究の現況」
- 2009.10.11. 日本遠隔医療学会学術大会2009・シンポジスト(熊本). 急性心筋梗塞と脳卒中に対する急性期診療体制の構築に関する研究「循環器救急医療体制におけるモバイル・テレメディシンの現状」
- 2010.3.4. 第37回日本集中治療医学会学術集会・シンポジスト(広島). プレホスピタル救急医療・災害医療へのモバイル・テレメディシンの活用「プレホスピタル救急医療におけるモバイルテレメディシン・システムの効果」
- 2010.3.4. 第37回日本集中治療医学会学術集会・シンポジスト(広島). 急性非代償性心不全におけるエビデンスに基づく呼吸管理「エビデンスに基づく急性期NPPV」
- 2010.3.4. 第37回日本集中治療医学会学術集会(広島)・シンポジスト. 急性心不全症候群の急性期の酸素化の重要性「急性心不全症候群の急性期酸素化におけるNPPVの効果判定の指標」
- 2010.6.19. 第23回日本脳死・脳蘇生学会総会・学術集会・シンポジスト(東京). 脳蘇生、限界への挑戦とその後の今「JPULSE-hypoから」
- 2011.7.15. 第16回冠動脈外科学会・シンポジスト(松本). 虚血性心筋症に対する治療戦略と多角的アプローチ「循環器内科の立場から」
- 2011.9.23. 第59回日本心臓病学会学術集会・シンポジスト(神戸). 急性冠症候群の治療戦略「AMI発症から来院までの時間を短縮する;日本の現状と対策」
- 2011.9.25. 第4回日本蘇生科学シンポジウム(J-ReSS)・シンポジスト(神戸). 2015年のガイド

- ライン改定に向けて;日本からの発信と国際連携「院内心停止対策」
- 2012.3.17. 第76回日本循環器学会総会メディカル・コメディカルジョイントシンポジウム・シンポジスト(福岡).重症心不全のシームレスなケア;超急性期から在宅医療まで「心不全治療になぜチーム医療が必要か」
- 2012.3.18. 第76回日本循環器学会総会・シンポジスト(福岡).蘇生と救急心血管治療の国際ガイドライン2010を活かす「Implementing the 2010 Guidelines for CPR and ECC into Practice;Impact of Heart Failure on Prognosis of In-hospital Cardiac Arrest)Report from the Japanese Multicenter Registry (J-RCPR)」
- 2012.6.9. 第5回日本蘇生科学シンポジウム(J-ReSS)・シンポジスト(神戸). ALS/Hypothermia「我が国のHypothermia臨床研究成果とその展開 J-PULSE Hypo」
- 2012.9.16. 第60回日本心臓病学会学術集会・日本循環器心身医学会ジョイントシンポジウム・シンポジスト(金沢).心疾患患者のうつの評価と対応「国立循環器病研究センターとナショナルプロジェクトについて」
- 2012.11.18.第69回循環器心身医学会総会.日本循環器心身医学会・国立精神・神経医療研究センター・国立循環器病センタージョイントプログラム・座長(福岡).
- 2012.12.15.第26回日本冠疾患学会学術集会内科シンポジウム・シンポジスト(東京).急性冠症候群に対する治療戦略「ITを含めた都市部のプレホスピタル対策」
- 2013.3.17. 第77回日本循環器学会総会・シンポジスト(横浜).心室細動に対する心脳蘇生と救急心血管治療 (Cardio-cerebral resuscitation & emergency cardiovascular care for ventricular fibrillation)「In Hospital Cardio-cerebral Resuscitation & Emergency Cardiovascular Care for Ventricular Fibrillation」
- 2013.9.20. 第61回日本心臓病学会学術集会メディカルスタッフセッション・座長(熊本).心不全治療におけるメディカルスタッフの連携
- 2014.3.22. 第78回日本循環器学会学術集会シンポジウム座長(東京)「循環器疾患ネットワークとレジストリ」
- 2014.3.22. 第78回日本循環器学会学術集会:会長特別企画(循環器病ナショナルデータベース)演者「Rapid Dissemination of Coronary CT Angiography among Teaching Hospitals in Japan between 2007 and 2010」
- 2015.12.5 第35回東京CCU研究会(東京)『ILCOR救急蘇生のガイドライン2015:update 変遷、今回の改訂、将来への期待』「Guidelines 2000からの心肺蘇生ガイドラインにおける変遷を振り返る」
- 2016.10.7 第20回日本心不全学会学術集会特別企画(札幌)『高齢心不全患者の治療に関するステートメント』「高齢者心不全のComorbidityと評価法」
- 2016.10.7 第20回日本心不全学会学術集会シンポジウム(札幌)『高齢者心不全の治療と限界』「診療所における高齢者心不全管理」
- 2017.10.12 第21回日本心不全学会学術集会(秋田)『超高齢化社会における心不全診療と終末期医療を考える:高度医療から在宅まで. Palliative and end-of-life care in super-aging society with heart failure』「心不全診療における在宅・外来診療と終末期対応」

パネルディスカッション(パネリスト・座長)

- 2009.2.27. 第36回日本集中治療医学会学術集会・パネリスト(大阪).集中治療スタッフによるMET(Medical emergency team)/RRT(Rapid response team)「循環器専門施設における院内心停止実態調査による院内心停止の蘇生率、予防法、METの意義に関する検討」
- 2009.9.14. 第57回日本心臓病学会学術集会・パネリスト(札幌).心原性心停止の実態と対策:救急蘇生国際ガイドライン2010に向けて「院外12誘導心電図診断プログラムの実施におけるモバイルテレメディシン・システムの効果」
- 2011.7.9. 第56回日本集中治療医学会近畿地方会・パネリスト(大阪).集中治療における急性期非侵襲的呼吸管理を考える「急性呼吸不全に対する救急外来での呼吸管理のポイント;循環器内科の立場から」
- 2013.3.17. 第77回日本循環器学会総会ラウンドテーブルディスカッション・座長・パネリスト(横浜).循環器救急・集中治療の現状と新たな期待:今後のCCUはどうあるべきか?
- 2013.6.6. 第28回日本老年精神医学会・第55回日本老年医学会合同パネル・ディスカッションパネリスト(大阪).『高齢者医療とうつ』「心不全患者における うつ を考える」.
- 2015.10.16 糖尿病治療の新戦略2015.(川越)『パネルディスカッション;SGLT2阻害薬はどのように使うべきか』「(心)脱水による心疾患への影響を考える」.

ミートザエキスパート演者

- 2008.3.28. 第72回日本循環器学会総会(福岡).「How to use invasive hemodynamics to make therapeutic decision」

コントラバーシー演者

- 2013.3.17. 第77回日本循環器学会総会コントラバーシー(横浜).急性心不全:強心薬は善か悪か?

Late Breaking Clinical Trial演者

- 2011.8.4. 第75回日本循環器学会総会(横浜).Report from The Japanese Registry of CPR for In-hospital Cardiac Arrest (J-RCPR).
- 2011.8.4. 第75回日本循環器学会総会(横浜). Impact of Therapeutic Hypothermia in the Treatment of Patients with Out-of-Hospital Cardiac Arrest from the J-PULSE-HYPO Study Registry.

プレナリーセッション演者

- 2012.4.14. 第109回日本内科学会講演会プレナリーセッション(京都).「院内心停止に関する多施設共同実態調査」

ランチョンセミナー・イブニングセミナー・教育講演・招待講演講演者

- 2002.9.11. 第50回心臓病学会学術集会・ランチョンセミナー(名古屋)「心房性ナトリウム利尿ペプチドの新しい展開;腎不全を伴ううっ血性心不全に対する心房性ナトリウム利尿ペプチドの効果」
- 2005.8.27. 第14回日本集中治療医学会関東甲信越地方会・ランチョンセミナー(東京)「腎機能障害を伴う急性心不全患者に対する治療戦略」
- 2006.11.16. 第42回日本赤十字医学会総会・ランチョンセミナー(大阪)「心肺蘇生法、今後の展開」
- 2009.2.26. 第36回日本集中治療医学会学術集会・イブニングセミナー(大阪)「急性非代償性心不全に対するNIPPVの実際-治療の指標を考える-」
- 2009.11.1 第13回心不全学会・ランチョンセミナー(福岡)「Acute Heart Failure Syndromes -Within first 10 minutes」
- 2010.3.5 第74回日本循環器病学会学術集会・ファイアースイドセミナー(京都)「Acute Heart Failure Syndromes Clinical Scenarioに基づくERにおける初期治療を考える」
- 2011.2.24 第38回日本集中治療医学会学術集会・イブニングセミナー(横浜)「循環器救急治療における酸素療法」
- 2011.2.24. 第38回日本集中治療医学会学術集会・教育講演(横浜)「胸痛に注意; Wellens症候群とは」
- 2011.3.19 第75回日本循環器病学会学術集会・ランチョンセミナー(横浜)「Acute Heart Failure Syndromes:収縮期血圧に基づいた層別化と初期治療を考える」(震災講演中止)
- 2011.6.10 第33回日本呼吸療法医学会学術総会・ランチョンセミナー(大阪)「循環器救急治療における酸素化を考える」
- 2012.6.2 LIVE DEMONSTRATION in KOKURA・イブニングセミナー(小倉)「急性心不全における臓器保護を考える-ナトリウム利尿ペプチドの可能性-」
- 2013.2.28. 第40回日本集中治療医学会学術集会・教育セミナー(松本)「急性心不全に対するNPPV療法のUp-data」
- 2013.11.9. 第32回日本蘇生学会・会長招待講演(東京)「ガイドライン2010の現在の見解と今後の展望」